

SSH NEWS

鳥取県立鳥取西高校 教育企画係

今号の内容：初のSSH通信です

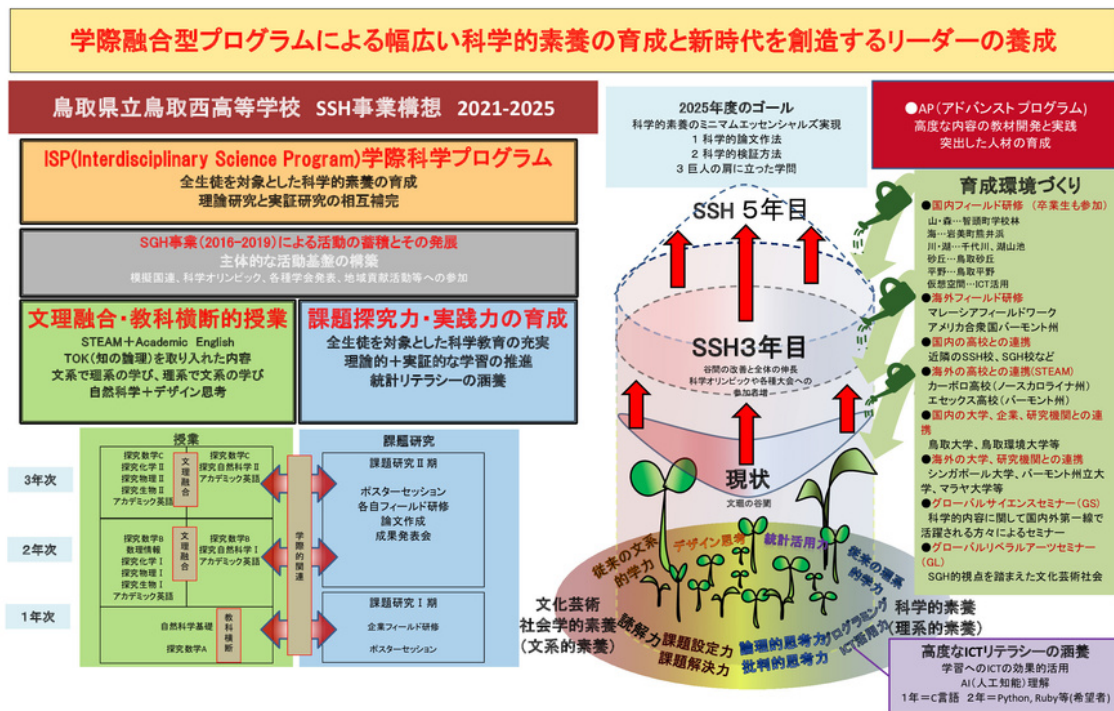
SSH NEWSでは、本校のSSHの取組をお伝えしていきます。

第1号はSSHの概要と今年度の取組についてご紹介します。

鳥取西高校が取り組むSSHとは

「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」は、先進的な科学技術、理科・数学教育を通じて、生徒の科学的な探求能力などを培うことで、将来、社会を牽引する科学的素養のある人材を育成するための取組です。SSHでは、「科学への夢」、「科学を楽しむ心」を育み、生徒の個性と能力を一層伸ばしていくことを目指しています。

本校は、2021年4月に新たにSSHに指定されました。本校の研究開発課題は、「学際融合型プログラムによる幅広い科学的素養の育成と新時代を創造するリーダーの養成」です。課題研究を中核に、文理融合・教科横断的授業や国内外でのフィールド研修等を通して課題探究力・実践力の育成を目指します。



課題研究・AP

3年間の課題研究を構造化し、文理融合型のカリキュラムを開発することによって、科学的素養と研究倫理、専門的素養を育成します。

1年次は、研究基礎力育成期と位置付けて、研究基礎を学ぶグループワークや企業研修や大学講座などに取り組みます。2年次は、課題探究力育成期と位置付け、自ら設定した研究テーマで、グループ課題研究を実施しています。3年次は、キャリア形成力育成期と位置付けて、研究内容を研究論文にまとめ、口頭発表を実施します。7月12日（水）には、3年生全員による研究発表会を行います。

2年次の希望者を対象にする課題研究APでは、さらに難しい課題に挑戦し、学校外での大会で発表することを目標にしています。



そして、課題研究への種まき、水やりとして希望者を対象に多種多様な研修プログラムを企画・紹介しています。今年度本校が主催する研修は以下の通りです。

【海外】

- ・アメリカプログラム（バーモント・ニューヨークSTEM研修）
- ・ラオスESDプログラム（水・生業・観光の持続可能性を調べる調査）

【国内】

- ・神奈川県立横浜緑ヶ丘高校と合同
海星砂フィールド研修（山陰海岸ジオパークの地質と生態系の調査）
- ・西表島プログラム（マングローブ汽水域と海洋プラスチックの調査）
- ・つくばプログラム（つくば産業技術センターでの研修）
- ・鳥取県産業技術研究センター研修

今年度の取り組み紹介

4～6月

4/19～ 課題研究スタート



今年度から隔週で2時間ずつ課題研究が行われます。1年生は企業研修に向けて、鳥取県の企業40社が考える地域課題を選択し、企業研究を進めています。2年生は自分の研究分野を決めて、研究テーマを設定し、リサーチクエスチョン（課題研究全体を通して明らかにしたい問い）を立てています。3年生は、これまでの研究をまとめ、研究発表・論文執筆に向けて動いています。

4/24～26・30

バーモント州エセックス高校及びバーリントン高校との交流行事

本校では、鳥取県の青少年バーモント州交流をきっかけにして、サイエンス分野での生徒交流を実施してきました。今年は、バーモント州の高校生8名が来校し、授業参加や文化交流、岩美フィールドトリップが行われました。また、教員間では、日本と米国の理数教育を比較し、探究的な学習に関する意見交換が行われました。



5/18・19 国内・海外研修プログラム説明会

2日間で計166名もの生徒の参加がありました。研修プログラムの目的・日程の説明や前年度研修参加生徒の話を聞いて、多くの生徒が刺激を受けていました。